

平成23年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成23年2月18日）

（代表）一般

部（局・庁）・課（室）名 県土整備部 道路環境課

質問者 共産党 丸山慎一 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>7. 県道の安全対策について</p> <p>(1) 県道市川印西線の船橋法典駅から馬込十字路の区間で歩行者や自転車が巻き込まれる事故が多発していることについて、知事の認識はどうか。</p> <p>(2) この区間の事故の多発は、歩道整備が進んでいないことにあると思うがどうか。</p>	<p>県道市川印西線の船橋法典駅から馬込十字路の区間での事故多発及び歩道整備に関する質問2問について、一括でお答えします。</p> <p>1 この区間では、交通弱者である歩行者や自転車に関連した事故が多く発生していることから、その対策が必要であると認識しております。</p> <p>2 事故の発生には様々な要因がありますが、車道と歩道を分離することが、事故防止の有効な手段であることから、歩道整備を積極的に推進しているところです。</p>	<p>副知事 石渡哲彦</p>

平成23年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成23年2月18日）

（代表）一般）

部（局・庁）・課（室）名 県土整備部 道路環境課

質問者 共産党 丸山慎一 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>(3) 船橋法典駅から東へ400メートルの歩道整備が完成したが、引き続き事業を延伸すべきと思うがどうか。</p>	<p>1 船橋法典駅から東側の400メートル区間の歩道整備については、平成13年度に着手し、昨年11月に完成したところです。</p> <p>2 引き続き、歩道整備の延伸は必要と考えており、現在、平面図の作成や地権者の調査等を実施しており、年度内に地元説明会を開催する予定です。</p>	<p>副知事 石渡哲彦</p>

平成23年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成23年2月18日）

（代表）一般

部（局・庁）・課（室）名 県土整備部 道路環境課

質問者 共産党 丸山慎一 議員

質問要旨	答弁要旨	答弁者
<p>（4）生活道路の安全対策の予算を思い切って増やすべきと思うがどうか。</p>	<p>1 公共事業を取り巻く環境は、国の予算が削減されるなど厳しい状況にあります。県民の安全・安心に必要な予算の確保に努めているところです。</p> <p>2 また、事業の実施にあたっては、より一層のコスト縮減や効率的・効果的な執行に積極的に取り組むなど、暮らし満足度日本一の実現に努めてまいります。</p>	<p>副知事 石渡哲彦</p>